

万能工具研削盤

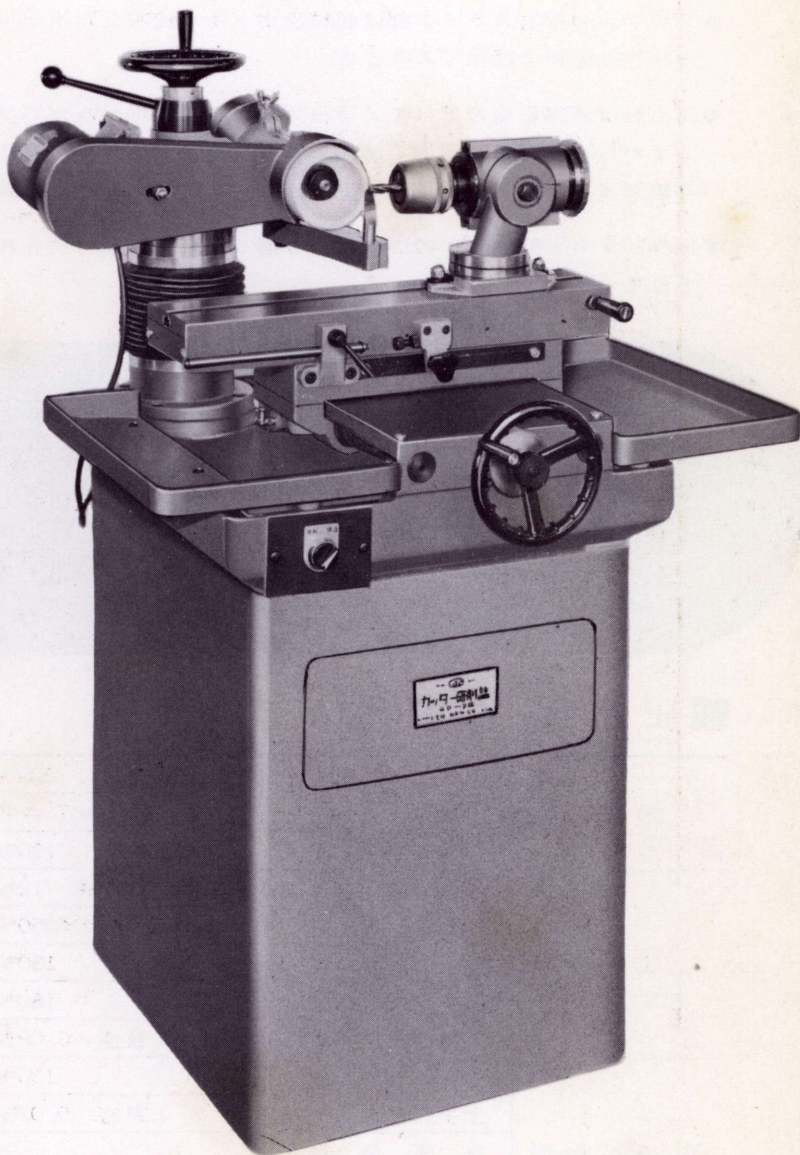
ダイヤペット® - 3型

PAT
DMC 出願済

独得の機構とずば抜けた使いよさで好評!!

あなたのフライス盤を
働き者に見してみませんか?
フライス盤の真価は
カッターの
砥ぎようで決まります!!

この研削盤は従来大型の万能工具研削盤で行なわれていた比較的小さなカッター類の研削作業に最適の工具研削盤で、より安く、よりうまく、よりスピーディをモットーに、現場で常に手軽に使えるように「使う人」に重点を置いて、細部にいたるまで考慮がなされ、しかも廉価にしてカッター研削盤本来の性質を備え、独得の機構をもつユニークな工具研削盤であります。



TYPE-D.P 3



創業 昭和2年

岐阜 伊藤製作所 東京

本社工場 各務原市三井町 (金属工業団地) TEL <0583> 82-1288代
東京営業所 東京都港区北青山2丁目7番26号-1001 TEL <03> 408-7725
大阪営業所 兵庫県西宮市川東町10-20-306 TEL <0798> 35-0278



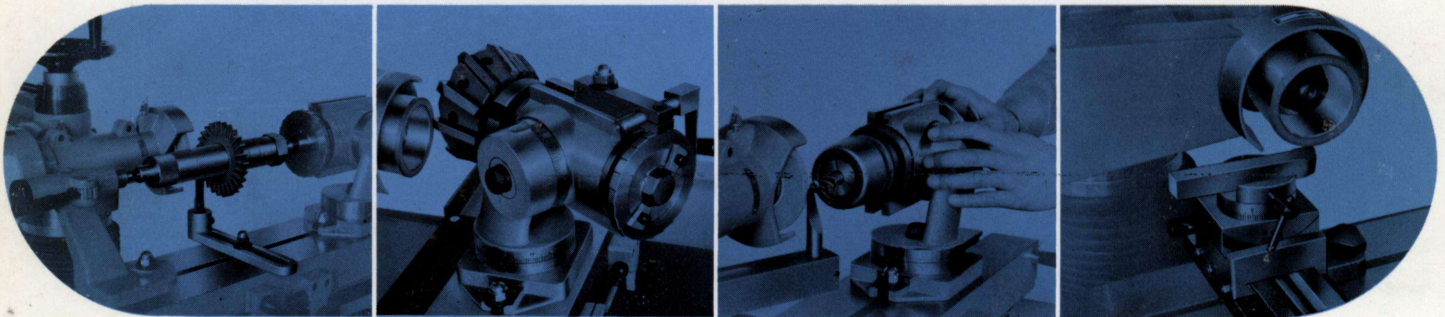
ダイヤモンド3型

■ダイヤモンド3型を使用して研削できる主な工具

● 正面フライス	直径 75～200 φ	外周、底刃刃付
● エンドミル(直刃、ネジレ刃)	最小径 5 φ	外周、底刃刃付
● メタルソー	最大径 200 φ	外周、刃付
● サイドカッター(普、荒、千鳥刃)	最大径 200 φ	外周、側面刃付
● プレーンカッター(普、荒刃)	最大径 100 φ	外周、刃付
● リー マー	最小径 5 φ	喰付部刃付
● バ イ ト	シャンク最大 32□	チップブレーカー、逃げ角

■ダイヤモンド3型はこんな点ですぐれています

- 砥石軸頭は上下移動、水平旋回、前後傾斜が可能で、工具の逃げ角は計算や勘で出すことなく直接目盛で読みとることができます。
しかもこれらはレバーにより完全にクランプ出来るので操作は極めて簡単で独得の機構を持っております。
- テーブルの左右スライド部は超精密ボールを使用したボールスライド方式ですから、高精度を維持しながら操作は極めて軽快であります。
- 砥石軸は超精密級のアンギュラーコンタクト形ボールベアリングを組み込んだグリース密閉式のクイル構造ですから、長期間無給油で運転しても高精度な研削面が得られます。
勿論ダイヤモンドホイールによる超硬工具の研削も充分可能であります。
- 操作ハンドル類は各々の作業に最も適した位置に取付けられ、疲労が少なく作業能率が向上するように考慮されています。



■仕 様

1. 容 量	テーブル上の振り	200 ^{m/m}	● 標準附属品	
	主軸台・主軸テーパ穴	N.T #40		1. カッターアタッチメント 1組
	主軸台中心よりテーブル面距離	120 ^{m/m}		2. 刃 受 け 1組
2. 主テーブル	T溝の数及び寸法	1条 12 ^{m/m}		3. 芯出しゲージ 1個
	作 業 面 積	130×550 ^{m/m}		4. 割出し板(20・24等分) 2枚
	左 右 移 動	180 ^{m/m}		5. カーボランダムブリック 1個
	前 後 移 動	180 ^{m/m}		6. スパナレンチ 1組
	前後移動ダイヤル目盛	1目盛 0.02 ^{m/m}		7. 機械カバー 1枚
	上 下 移 動	130 ^{m/m}		
3. 砥石軸頭	上下移動ダイヤル目盛	1目盛 0.02 ^{m/m}	● 特別附属品	1. バイト研削アタッチメント
	水 平 旋 回	90°		2. R取りアタッチメント(ボールエンドミル研削用)
	前 後 傾 斜	±15°		3. ダイヤモンドホイール
	砥石軸の回転数	5,000r.p.m.(60 ^{rev})		4. ダイヤモンドドレッサー
4. 電 動 機	3相 200W 2P			5. ミーリングチャック
5. 底 面 積	800×800 ^{m/m}			
6. 機械の高さ	1250 ^{m/m}			
7. 重 量	200kg			

販売店